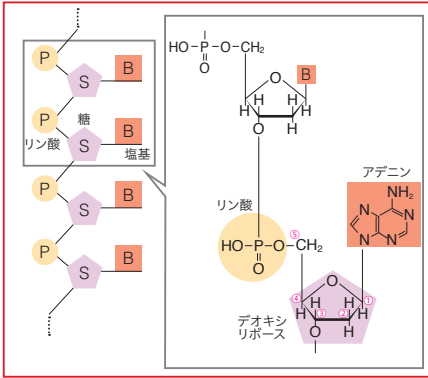
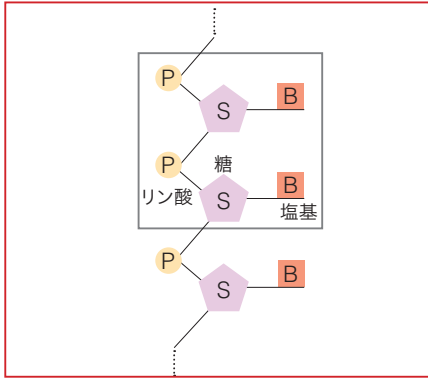
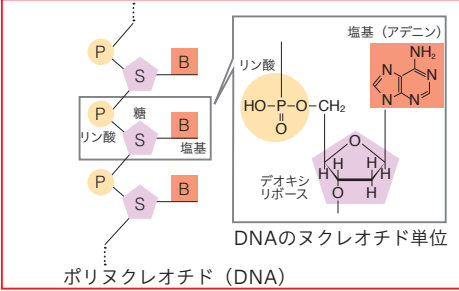
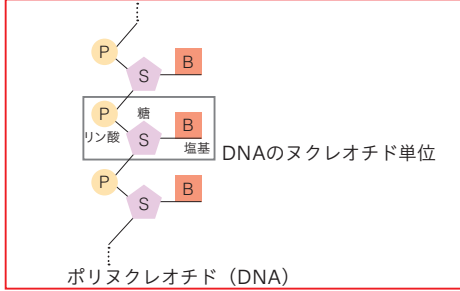


訂正箇所		原 文	訂 正 文
ページ	行		
115	脚注	<p>①ハロゲン単体が生成する場合は<u>白金電極が侵されるので炭素電極を用いる。</u></p>	<p>①ハロゲン単体が生成する場合は、<u>白金電極が侵されやすいので、炭素電極を用いることが多い。</u></p>
164	図の説明	<p>▲図 ハーバーらによって製作されたアンモニア合成の実験装置 (Archives of the Max-Planck-Society, Berlin-Dahlew)</p>	<p>▲図 ハーバーらによって製作されたアンモニア合成の実験装置 (Archives of the Max-Planck-Society, Berlin-Dahlem)</p>
365	13	<p>■塩素との反応 ベンゼンに紫外線を当てながら塩素を作用させると、<u>ヘキサクロロシクロヘキサン</u> (ベンゼンヘキサクロリド, 略称BHC) <math>C_6H_6Cl_6</math> を生じる。</p>	<p>■塩素との反応 ベンゼンに紫外線を当てながら塩素を作用させると、<u>1,2,3,4,5,6-ヘキサクロロシクロヘキサン</u> (ベンゼンヘキサクロリド, 略称BHC) <math>C_6H_6Cl_6</math> を生じる。</p>
365	式 (5)	<p style="text-align: center;">シクロヘキサン <span style="margin-left: 200px;">ベンゼン</span> <span style="margin-left: 200px;">ヘキサクロロシクロヘキサン</span> (5)</p>	<p style="text-align: center;">シクロヘキサン <span style="margin-left: 200px;">ベンゼン</span> <span style="margin-left: 200px;">1,2,3,4,5,6-ヘキサクロロシクロヘキサン</span> (5)</p>
440	図 47	<p>▲<u>図47 ヌクレオチド デオキシリボースの2位のCに結合している-Hのうち、環の下側にある-Hが-OHに置換したものが、リボースである。</u></p>	<p>▲<u>図47 ヌクレオチド リボースの2位のCに結合している-OHが-Hになったものが、デオキシリボースである。</u></p>
440	図 47		

訂正箇所		原 文	訂 正 文
ページ	行		
441	図 48	 <p>▲図48 核酸の構造と核酸塩基</p>	 <p>▲図48 核酸の構造と核酸塩基</p>
441	左下	 <p>ポリヌクレオチド (DNA)</p>	 <p>ポリヌクレオチド (DNA)</p>
458	9	<p>つりざお釣竿, <u>航空機の翼の複合材料</u>などに用いられる(図14)。</p>	<p>つりざお釣竿, <u>航空機</u>の複合材料などに用いられる(図14)。</p>
502	左段 問1 解説	<p>金属原子のモル質量は  <math>9.63 \times 10^{-23} \text{ g} \times 6.0 \times 10^{23} / \text{mol}</math>  <math>= 57.7 \text{ g/mol}</math>  <b>問2</b> (1) <math>8.5 \times 10^{-23} \text{ g}</math> (2) <math>6.3 \text{ g/cm}^3</math></p>	<p>金属原子のモル質量は  <math>9.63 \times 10^{-23} \text{ g} \times 6.0 \times 10^{23} / \text{mol}</math>  <math>= 57.78 \text{ g/mol}</math>  <b>問2</b> (1) <math>8.5 \times 10^{-23} \text{ g}</math> (2) <math>6.3 \text{ g/cm}^3</math></p>
515	左段 下から 4行目	<p>(カ)安息香酸は<u>白色</u>の結晶で、水にわずかに溶解、弱酸性を示す。  (キ)スチレンはビニル基 <math>\text{CH}_2=\text{CH}-</math> をもち、臭素付加を受け、臭素水(赤褐色)を脱色する。</p>	<p>(カ)安息香酸は<u>無色</u>の結晶で、水にわずかに溶解、弱酸性を示す。  (キ)スチレンはビニル基 <math>\text{CH}_2=\text{CH}-</math> をもち、臭素付加を受け、臭素水(赤褐色)を脱色する。</p>